

○ GRAND CYCLE TOKYO（レインボーライド・マルチスポーツ）を開催しました。

- 開催日時 : 2022年11月23日(水・祝) ※雨天開催
- 会場 : レインボーライド | レインボブリッジを含む臨海エリア一帯
マルチスポーツ | 臨海エリア一帯の公園・駅・商業施設など
- 参加者数 : 約2,000人 (レインボーライド)
- 来場者数 : 約6,000人
- その他 : 開催地近隣の小中学校にて、自転車シミュレータ安全教室等を実施

○ GRAND CYCLE TOKYOでは、東京の魅力向上に貢献すべく3つの目標を掲げました。

今回の開催を通じて、これらの目標に対して一定の成果をあげることができ、イベントとしての将来性を実感できました。

- 自転車活用推進 | 自転車の裾野拡大や安全利用への理解向上に貢献すること
- 地域振興 | 東京の魅力を広く発信し、開催地の発展に貢献すること
- スポーツ振興 | スポーツをする・みる・支える機会の創出や東京2020大会のレガシー活用に貢献すること

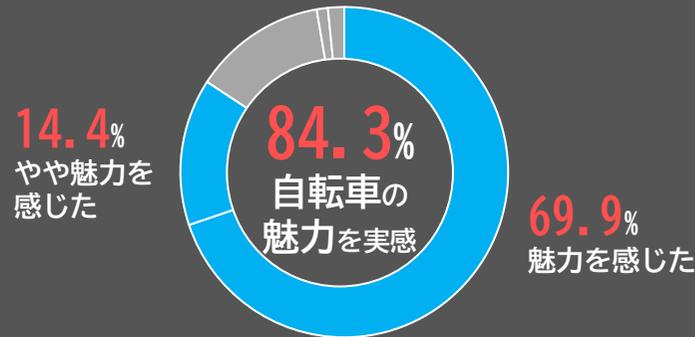




GRAND CYCLE TOKYO レインボーライドは、参加者に広く自転車の魅力を発信

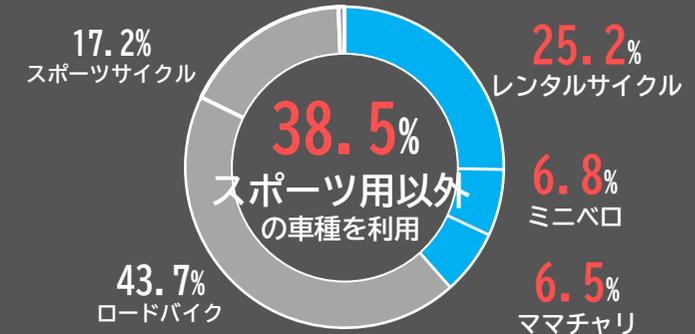
➤ 自転車の魅力

(n=743)



ロードバイク、ママチャリやレンタルサイクル等多様な自転車が参加、幅広い層が自転車を満喫

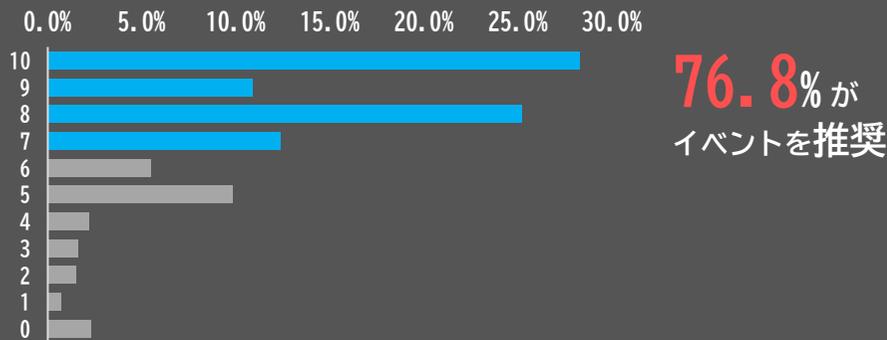
➤ レインボーライドで利用された自転車車種



GRAND CYCLE TOKYO レインボーライドは、参加者が周囲に勧めたいと感じるイベント

➤ イベントの推奨度

(n=743)



GRAND CYCLE TOKYOを通じて自転車の安全利用に対する理解が浸透

➤ 安全講習アプリ（マルチスポーツ）を通じた交通ルールの理解度

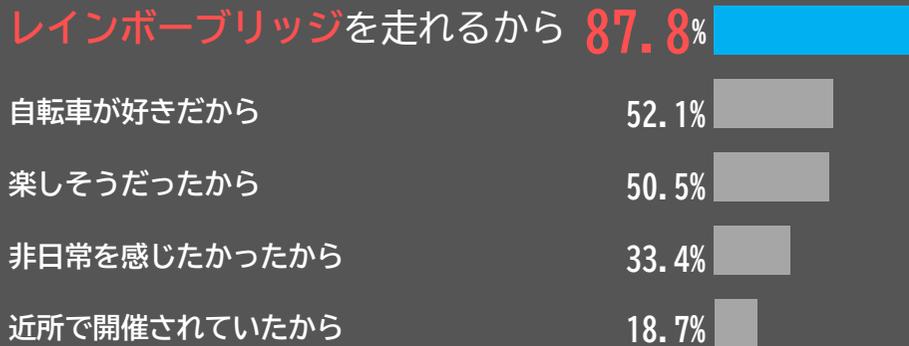
(n=64)





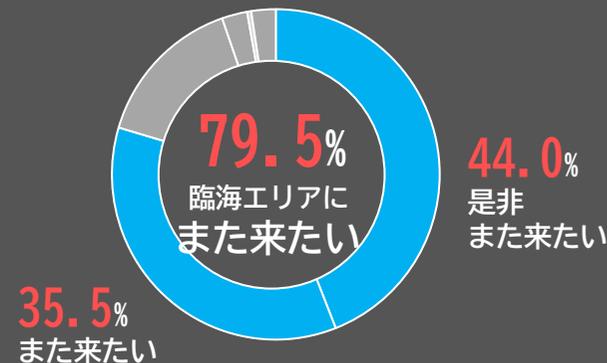
「レインボーブリッジを自転車で走る」という東京の新たな魅力を創出

➢ レインボーライド応募理由（上位5項目） (n=743)



参加者の多くが臨海エリアの魅力を実感、また来たいと感じる場所に

➢ 臨海エリアへの再来訪意向 (n=713)



東京の新たな魅力を国内外に広く発信

➢ GRAND CYCLE TOKYOに関する露出状況

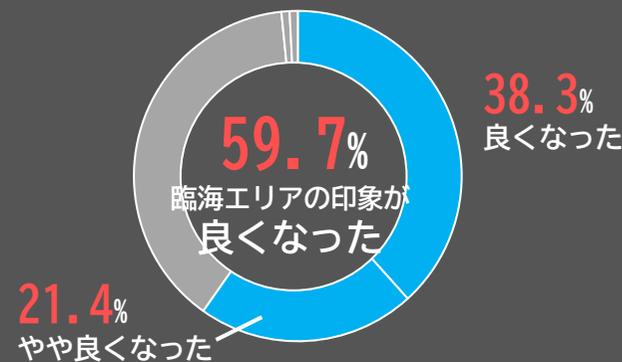
約**450**件
メディア報道数



約**154万**件
SNS総閲覧数



➢ 臨海エリアに対する印象度 (n=713)

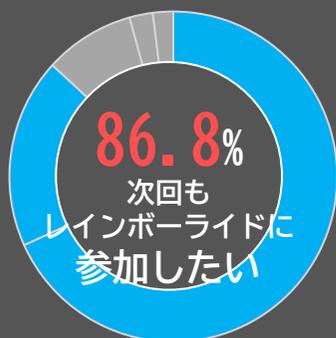




参加者から高い次回参加意向を獲得、自転車を通じたスポーツイベントの魅力を発信

➤ 次回のイベント参加意向 (n=743)

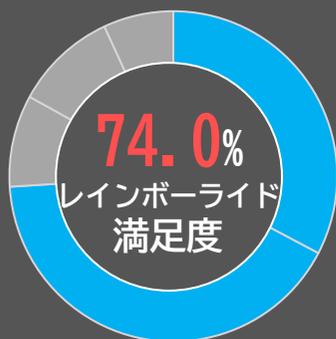
18.6%
やや参加したい



68.2%
とても参加したい

➤ レインボーライド参加者満足度 (n=743)

41.3%
やや満足



32.7%
大変満足



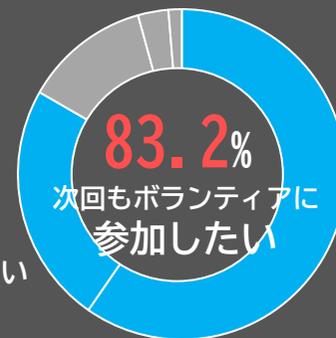
東京2020大会のソフトレガシーの1つであるボランティアをイベント内で有効に活用

➤ ボランティアの参加理由 (n=394)

- ボランティア活動が好きだから 66.0%
- 東京2020大会のボランティア/シティキャストを経験したから 65.7%
- 東京2020大会のレガシーに関われる機会だから 45.7%
- 自分の視野を広げたかったから 38.1%
- 自転車やスポーツに貢献したいから 29.7%

➤ 次回のボランティア参加意向 (n=394)

23.6%
やや参加したい



59.6%
とても参加したい



- 世界を代表するサイクリングイベントであるRidelondon（英）およびTD Five Boro Bike Tour（米）は、複数の都心部のランドマークを通過するコースや、経験を問わず誰でも参加できることが特徴であり、毎年数万人の参加者が集まります。また、同イベントは自転車の安全利用の普及啓発にも貢献しています。
- GRAND CYCLE TOKYOはこれらのイベントと共通して持つ特徴をさらに伸ばしていくことで、**世界を代表するサイクリングイベントに成長できる可能性**を持っています。
 - レインボーライドは、都心のランドマークである**レインボーブリッジ**を走行でき、ハイアマチュアや自転車愛好家からファミリー層まで誰もが自由に楽しめるコース内容です。
 - GRAND CYCLE TOKYOとして自転車シミュレータ安全教室を実施するなど、**自転車安全利用の普及啓発活動**にも貢献しています。
- 世界的に認知されるサイクリングイベントに成長することで、GRAND CYCLE TOKYOは**東京の新たな魅力**となります。その目標に向け、**今回開催で得た学びを活かして、改善・向上**に努めていきます。
 - GRAND CYCLE TOKYOの**認知度向上**
 - レインボーライドの**より魅力あるコース設定**
 - マルチスポーツの**天候に左右されず楽しめるコンテンツ充実**
 - GRAND CYCLE TOKYOの**より効率的な運営体制の構築**



GRAND CYCLE TOKYOでは、レインボーライド・マルチスポーツの開催のほか開催地近隣の小中学校にて自転車シミュレータ安全教室やBMXデモンストレーションを実施しました。今後もこうした取組を継続的に実施し、GRAND CYCLE TOKYOを通じた自転車安全利用の普及啓発に努めていきます。

実施概要

- ・ 実施場所：江東区立第三砂町中学校・港区南山小学校
- ・ 実施日時：江東区立第三砂町中学校 | 9月15日（木）13時25分～15時25分
港区南山小学校 | 9月16日（金）13時40分～15時15分
- ・ 実施内容：自転車シミュレータ安全教室
BMXデモンストレーション

○自転車シミュレータ安全教室



※生徒たちに自転車の幅広い魅力を知ってもらおうとともに、安全利用に関心を持ってもらうことができました。

○BMXデモンストレーション



※BMXデモンストレーションにおいては、自転車が跳ぶ下に並んでもらうという形で先生たちにご協力いただきました。

GRAND CYCLE TOKYO（レインボーライド・マルチスポーツ）の効果測定を実施するにあたり、以下のアンケート調査を実施しました。

調査①：レインボーライド参加者に対するアンケート調査

- ・ 調査名：GRAND CYCLE TOKYO（レインボーライド・マルチスポーツ）に関するアンケート
- ・ 調査方法：インターネット調査
- ・ 調査期間：2022年11月24日（木）～2022年12月4日（日）
- ・ 調査対象：GRAND CYCLE TOKYO レインボーライドの参加者
- ・ 設問数：26問
- ・ 回収回答数/対象者数（回収率）：743件/2,038人（36.5%）
- ・ 主な調査内容：自転車に対する魅力 / 開催地への来訪意向 / イベントへの満足度や次回参加意向 ほか

調査②：ボランティア参加者に対するアンケート調査

- ・ 調査名：GRAND CYCLE TOKYO（レインボーライド・マルチスポーツ）に関するアンケート
- ・ 調査方法：インターネット調査
- ・ 調査期間：2022年11月24日（火）～2022年12月4日（日）
- ・ 調査対象：GRAND CYCLE TOKYO（レインボーライド・マルチスポーツ）のボランティア参加者
- ・ 設問数：24問
- ・ 回収回答数/対象者数（回収率）：394件/480人（82.0%）
- ・ 主な調査内容：ボランティア参加理由 / ボランティア参加への満足度や次回参加意向 / イベントへの次回参加意向 ほか

調査③：調査会社モニターに対するアンケート調査

- ・ 調査名：自転車・スポーツ体験イベントに関するアンケート
- ・ 調査方法：インターネット調査
- ・ 調査期間：2022年11月22日（火）～2022年11月23日（水）
- ・ 調査対象：調査会社モニター会員（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県在住の20代～50代男女）
- ・ 設問数：18問
- ・ 回収回答数：1,240件
- ・ 主な調査内容：自転車・スポーツの習慣 / イベントの認知度や参加・来場意向 ほか

※上記に加えマルチスポーツ参加者、安全講習参加者、協力団体に対するアンケート調査も実施したものの、雨天のため有効回答数を獲得できていないため、本効果測定においては調査結果を活用していません。